

下坂部小学校 だより

平成27年12月25日 第11号 学校長 今村 七美

住所：尼崎市下坂部1丁目12-1

ホームページ：<http://www.ama-net.ed.jp/school/E07/>

祝！138歳！おめでとう！下坂部小学校

12月6日は、137回目の創立記念日でした。明治12年に「小墾田（おぼただ）小学校」として開校しました。昭和22年の学校名改称により今の「下坂部小学校」になりました。なんと、北校舎は、昭和11年の建築です。天井も高く、回り階段になっていて、風格を感じる建築です。中庭や校庭に石碑や記念碑が建立されており、卒業生のご年配の方々が懐かしそうに訪れて来られます。

おじいちゃんやおばあちゃん、お父さんやお母さんが卒業生というご家庭もたくさんあります。まさに、地域と共に歩んできた伝統ある学校です。

また、先日、尼崎東ロータリークラブ様とPTA様のご厚意により本校の近松デーに於いて『文楽』の浄瑠璃のワークショップを開催させていただきました。本校ならではの伝統を引き継ぐ特色ある教育の推進に全校生で取り組むことができました。今後とも益々地域の皆様に愛される下坂部小学校にと精進してまいります。どうか温かいご支援のほど宜しくお願いいたします。

充実の2学期！実り多き2学期となりました。

いつの間にか、師走を迎え、いよいよ終業式を迎えるに至りました。行事の多い2学期でしたが、子どもたちは、それぞれの目標に向かってチャレンジし、確実に成長の跡が伺えます。先日のマラソン大会では、1年生から6年生まで、「最後まで粘り強く完走をめざすこと」を目標に、どの子もしっかりと達成できました。とても素晴らしいことです。また、応援している子どもたちの励ましの言葉や声かけがとても温かく感じました。キラキラ輝く瞳で風を切って走る姿や走りきった達成感が子どもたちを大きく成長させてくれると信じています。下坂部小学校の素直で、頑張り屋の子どもたちだからこそです。当日はPTA役員さんにもご協力いただきました。たくさんの応援ご声援有り難うございました。

これらを糧に「チーム下坂部」の磨きをより一層かけてまいります。

今年「羊年」の皆様方のご厚情に感謝いたしますと共に来年「申年」が皆様方に幸多かれと祈念いたします。どうか、お揃いで、良いお年をお迎えください。来年は、明るく無邪気なお猿さんのように元気いっぱい♪気も心も申し（しんしん）♪となりますように願っています。

平成27年に実施した学力調査結果についての検証

1 全国学力・学習状況調査（H27）6年生のみ実施 学力について

- ➡ ① 国語A 各観点「話す・聞く」「書く」「読む」「言語」の4領域のうち「話す・聞く」は全国平均をわりと上回り、「書く」は全国平均をわずかに上回りわり、「読む」は全国平均をやや下回り、「言語」は全国平均を少し上回ります。**4領域全体では全国平均をやや上回ります。**
- ➡ ② 国語B 各観点「書く」「読む」の2領域のうち「書く」は全国平均をやや下回り、「読む」は全国平均を少し下回ります。**4領域全体では全国平均を少しと下回ります。**
- ➡ ③ 算数A 各観点「技能（計算等）」「知識・理解」の2領域のうち、「技能（計算等）」は全国平均を少し上回り、「知識・理解」はわずかに下回ります。**2領域全体では全国平均をわずかに上回ります。**
- ➡ ④ 算数B 各観点「数学的な考え方」「技能（計算等）」「知識・理解」の3領域のうち、「数学的な考え方」は全国平均をやや上回り、「技能（計算等）」は全国平均をわずかに下回り、「知識・理解」は少し下回ります。**3領域全体では全国平均をわずかに上回ります。**
- ➡ ⑤ 理科 各観点「科学的な思考・表現」「観察・実験の技能」「自然事象についての知識・理解」の3領域のうち、「科学的な思考・表現」は全国平均を少し上回り、「観察・実験の技能」は全国平均をわりと下回り、「自然事象についての知識・理解」はやや上回ります。**3領域全体では全国平均をやや上回ります。**

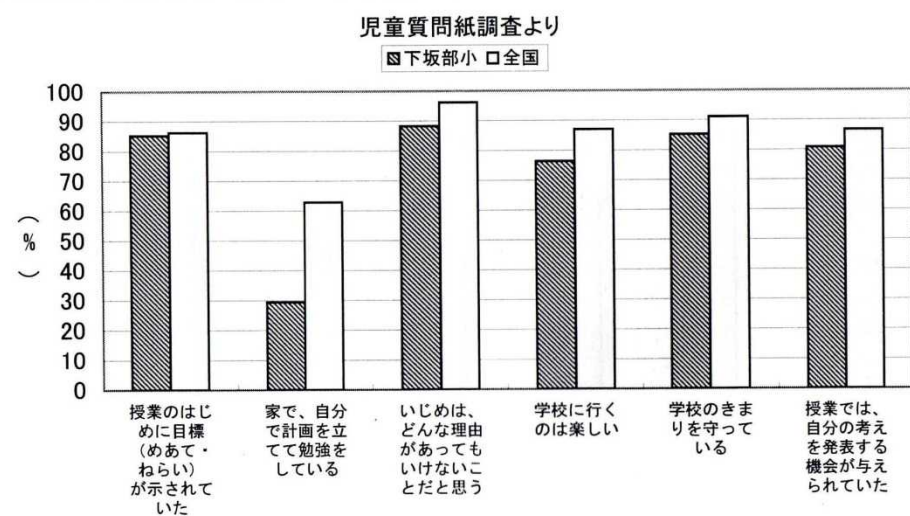
※本校の得点率と全国の得点率の比較の表現において「わずかに」は±0.9 「やや」は±1.0～1.9 「少し」は±2.0～4.9 「わりと」は±5.1～9.9の範囲を示しています

学力テストに関しては、どの教科もほぼ全国平均に近い数値が出ています。

学校としては、これらの検証から各教科の基礎・基本的な学力の補強を図るべく、児童の実情をふまえ、授業や学習形態の工夫を引き続き行ってまいります。

質問紙調査からは、家庭で計画的に勉強している児童が少ないことがわかりました。学力向上のために予習復習を行うなど、今後自宅学習の習慣がつくよう指導していきたいと考えています。

子どもの意識



2 尼崎市学力・生活実態調査（H27）5年生 4月に実施 学力について

①国語

読む	全国得点率 51.1%に対してわりと下回っています。
書く	全国得点率 58.6%に対して少し下回っています。
話す・聞く	全国得点率 76.7%に対してわりと下回っています。
言語	全国得点率 67.9%に対して少し下回っています。
関心意欲態度	全国得点率 66.0%に対してやや上回っています。

4領域全体では全国平均をわりと下回ります。

②算数

知識・理解	全国得点率 63.3%に対してわりと下回っています。
技能	全国得点率 65.1%に対して少し下回っています。
考え方	全国得点率 61.4%に対してやや下回っています。
関心意欲態度	全国得点率 67.6%に対してわずかに下回っています。

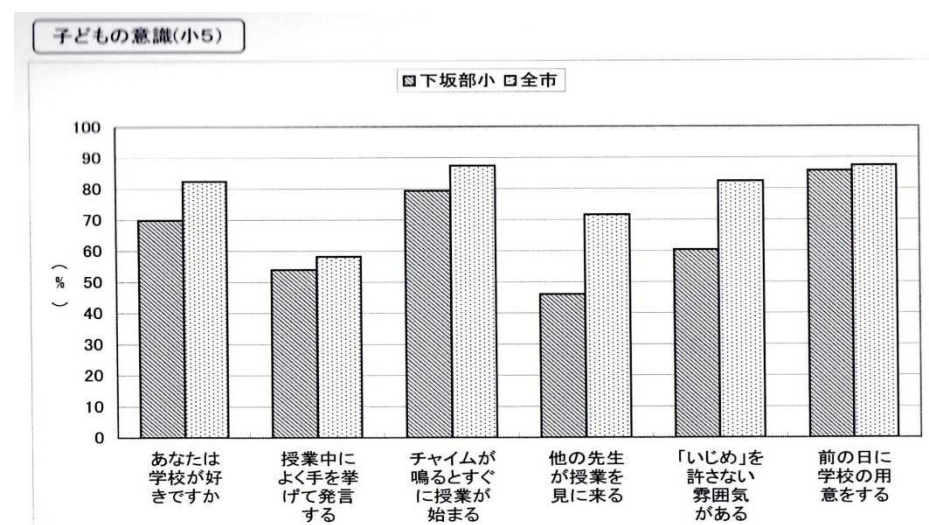
3領域全体では全国平均を少し下回ります。

※本校の得点率と全国の得点率の比較の表現において「わずかに」は±0.9 「やや」は±1.0～1.9
「少し」は±2.0～4.9 「わりと」は±5.1～9.9の範囲を示しています。

国語・算数のどちらにおいても、関心意欲態度においては全国に近い得点率を示しています。国語では、語句の意味や叙述に即して読み取る力に大きな課題が見られます。また、インタビューの内容を聞き取るなどの正答率が低いことから、音声聞いて考える力が十分に身につけていないと考えられます。

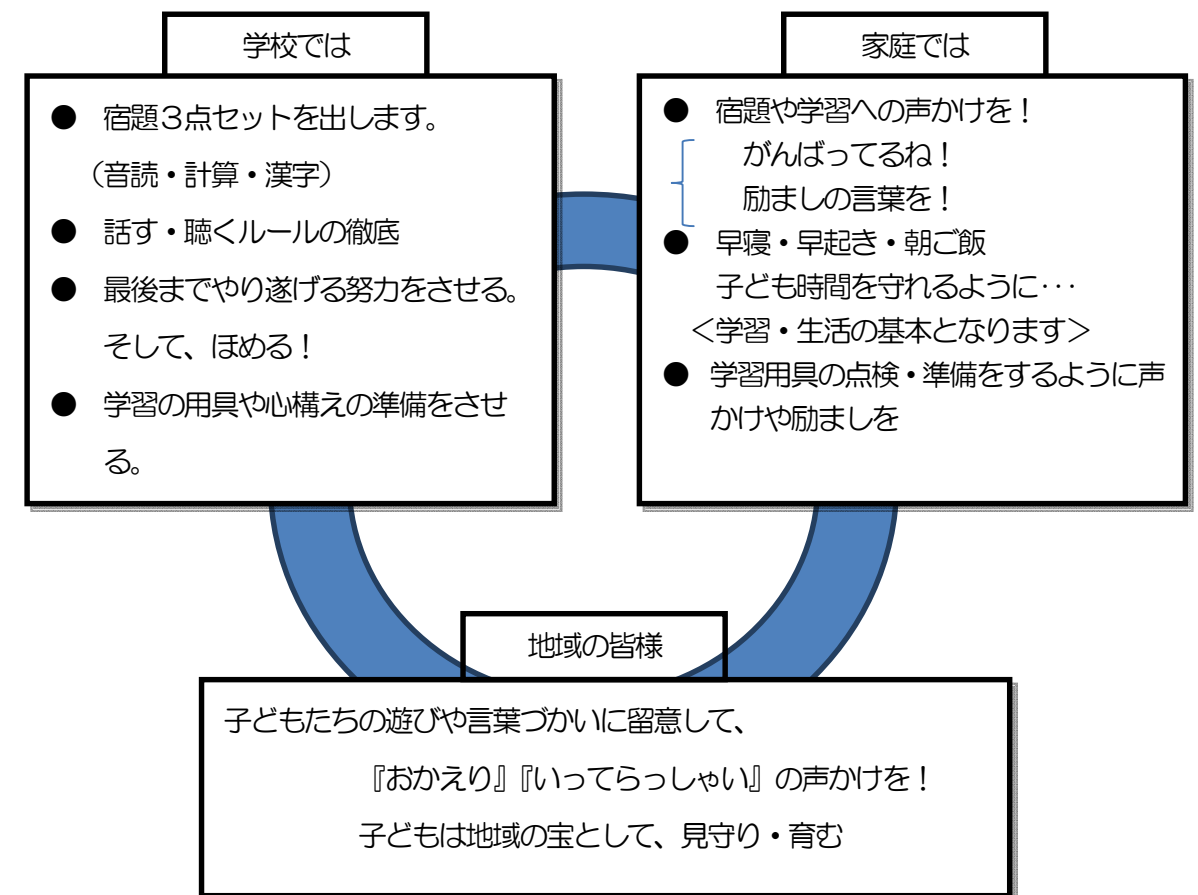
算数においては、「知識・理解」の領域で、「数直線の読み」や「三角定規でできた角」についての得点率が低いことから、図やグラフを見て考えることに課題が見られます。

本校では、対話や体験活動から学びを広げたり深めたりすることに重点を置いて学習活動を考えています。対話ができるようになるために、文章にもとづいて考えを持つことや友だちの話を聴く視点を持つように取り組んでいます。それらが、国語科「読む」の力や算数「数学的な考え方」につながります。今後も、調査結果を踏まえてさらに力を入れて学習に取り組んでいきます。



下坂部学力向上のすすめ！

～学校・家庭・地域の三位一体で～



冬休みには、

お正月の過ごし方を考えましょう！

- ・家族の一員として、大掃除を一緒にする。
 - ・日本のお正月遊び(こま・かるた・百人一首など)をする。
 - ・家族とゆっくり過ごす。
 - ・新年の抱負を家族と話す。
- など

家族と相談して、有意義な冬休みが過ごせると良いですね。